

二次元コードからアクセスすると最新と過去の「いたばし町連」をご覧いただくことができます。



第322号

いたばし町連

板橋区町会連合会



勇壮な和太鼓の演奏 (蓮根)



ミニSLに大喜び (仲町)



陽光のもとで吹奏楽 (桜川)



和太鼓によるオープニング (板橋)



舞台も桜色 (常盤台)

～地域の親睦と交流を～ 10地区で桜まつりを開催



満開の桜で (前野)



大にぎわいの模擬店 (徳丸)



快晴の開会式 (舟渡)



人気のエアスライダー (志村坂上)

区内の公園や小・中学校を会場として、地域住民の親睦と交流を図るため、桜まつりが開催された。東京では3月19日に気象庁の開花宣言があり、まつり開催日によっては満開とそうでない地区との差はあったが、全10地区で実施した。

開催にあたっては、町会連合会支部・青少年健全育成地区委員会・「エコポリス板橋」地区環境行動委員会が中心となり、板橋区、板橋区観光協会、警察、消防、小・中学校、同PTA、地元商店会、交流都市など様々な機関・団体等の協力を得て、桜まつりの計画段階から当日の準備・運営、終了後の片づけ・整理まで行った。

好天に恵まれた3月15日(日)の富士見地区「富士見さくらの小径まつり」を皮切りにスタートし、21日(土)は桜川地区、22日(日)は板橋・仲町・志村坂上・蓮根地区、29日(日)は前野地区・常盤台・舟渡・徳丸地区で、それぞれ晴天に恵まれた中、盛大に催された。

各地区の会場では、多数の来賓を迎えて式典が行われたほか、太鼓・吹奏楽・三曲の演奏や、舞踊・カラオケなどが披露された。

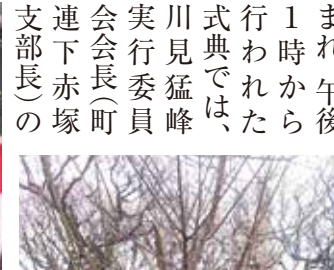
また、各種模擬店、花鉢配付、野点、ゲームコーナーなど多彩な催し物があり、多くの来場者で賑わっていた。



さくらの小径のカンザクラ (富士見)



式典の様子



40回記念植樹 (白加賀)



出演団体の様子



2月28日(土)に、第40回赤塚梅まつりが区立赤塚溜池公園及び隣接する赤塚城址(都立赤塚公園)で開催された。公園内の約150本の白梅・紅梅のほか、城址にも梅林があり、延べ9千5百人の来場者は、満開の梅の花と香りを満喫していた。

このまつりは、昭和60年に第一回が開催された。梅まつりを継続するために、下赤塚・成増・徳丸地区の町会支部・青健地区委員会・環境行動委員会が力を合わせて、梅の開花状況への対応など様々な試行錯誤を重ねながら運営している。

会場内では、実行委員会による甘酒の無料

赤塚梅まつり

また、舞台では、式典を含めて、箏の演奏、南京玉すだれの演奏、フラダンスやバンド演奏、小学生による大江戸ダンス、赤塚第三中学校吹奏楽部などの演奏や演舞などが披露され、たくさんの方の親しみが鑑賞されていた。

また、舞台では、式典を含めて、箏の演奏、南京玉すだれの演奏、フラダンスやバンド演奏、小学生による大江戸ダンス、赤塚第三中学校吹奏楽部などの演奏や演舞などが披露され、たくさんの方の親しみが鑑賞されていた。

快適ライフのアドバイザー
多様化するニーズに対応するためこれからもアイデマンは躍進していきます

IDグループ
株式会社 石井電工
tel:(03)3973-8529 fax:(03)3959-6067
電気設備設計施工 空調設備設計施工 床暖房工事
東京都板橋区南常盤台1-11-9 IDビル

来場者で賑わう会場

配付(千人分)をはじめ、赤塚第二中学校茶道部による野点、交流都市である和歌山県みなべ町や参加団体の模擬店、各種団体等のPRや物品の配布が行われた。

また、舞台では、式典を含めて、箏の演奏、南京玉すだれの演奏、フラダンスやバンド演奏、小学生による大江戸ダンス、赤塚第三中学校吹奏楽部などの演奏や演舞などが披露され、たくさんの方の親しみが鑑賞されていた。

創業昭和12年、板橋と共に。

賃貸住宅経営・不動産売買・管理・設計・施工
リフォーム・お部屋探しは

代表 **03-3975-6222**

株式会社 ナミキ 4 claoclao house 板橋区成増 3-12-1

少人数のご葬儀から社葬まで承ります

大正15年創業
常盤葬祭有限公司
大村葬儀社
TEL.3956-1131
事務センター 板橋区南常盤台1-36-8

24時間ご用命承ります

葬儀式場 **ときわ会館** 第一式場 第二式場
併設の第三ホールにて法要等も承っております

発行 板橋区町会連合会
東京都板橋区板橋2-66-1
板橋区役所区民文化部
地域振興課気付
電話 03-3579-2163
会長 小林 英子

編集 板橋区町会連合会広報部
印刷 株式会社三六工芸印刷社
東京都板橋区蓮沼町34-14
電話 03-3969-0361

町会・自治会に加入しましょう!! (町会・自治会は、地域に住む人たちが、明るく住みよい町づくりをめざして、地域におけるいろいろな問題の解決に取り組んでいる自主的団体です。)

部会等報告

総務部

4月15日(水)午後2時から総務部会(井上勝部長)が開催された。井上部長の開会の辞、露木保文副会長の挨拶を経て議事に入った。会議は部長の司会で進められ、定期総会に提出する令和7年度町会連合会事業報告・住民防災組織育成事業報告及び同決算、令和8年度町会連合会事業計画(案)・住民防災組織



総務部会の様子

育成事業計画(案)及び同予算(案)などについて協議を行った。これらの議案は、5月15日(金)の常任理事会を経て、5月26日(火)の定期総会に提案されることとなる。

町連監査会

4月15日(水)午後4時から、町連会長・副会長・会計・監事が出席して、令和7年度町会連合会一般会計及び特別会計の監査会が開催された。小林英子会長の挨拶後、令和7年度決算概要の説明があり、引き続き、会計関係帳簿及び証拠書類を監事が厳密に審査した。審査後、監事から、



会計書類をチェック

会計は適正に処理されていた旨の報告があり、監査会が終了した。

お知らせ

町連定期総会は5月26日開催

令和8年度町会連合会常任理事会・定期総会の開催日程は次の通りです。各会議の対象となる方はご出席願います。

町会連合会常任理事会 5月15日(金)午前10時から、区役所北館9階 大会議室Aにて

開催。今年度は役員改選がないので、令和7年度事業・決算報告、8年度予算・事業計画案を中心に審議する。

町会連合会定期総会 5月26日(火)午後2時から、文化会館小ホール

終了後、午後3時30分から同会館の4階大会議室で懇親会を行う。

令和7年度から開始した板橋区の新たな取組「地域交流アプリ結ネット」

板橋区は、新たな取組として令和7年度より「地域交流アプリ結ネット」の導入支援事業を開始した。「結ネット」は、スマホやタブレットのアプリを活用して町会・自治会等の情報を手軽に入手できる。従来の紙ベースの回覧板の代替となる情報伝達ツールとなっており、区の広報紙や回覧板・掲示板の情報も「結ネット」で確認できるようになった。板橋区は、新たな取組として令和7年度より「結ネット」の導入支援事業を開始した。町会・自治会が参加できるようにして、現在50町会・自治会が区の支援のもと運用を開始している。昨年11月・12月には区主催の町会・自治会役員向けの操作説明会が開催され、翌1月・3月には町会区域の住民向けにアプリの登録を促すチラシの配布を促している。

板橋区の地域交流アプリ導入支援

- 導入支援
・操作説明会等アプリ運用支援
・システム利用料の助成
●広報支援
・チラシ制作・印刷
・ポスティング
●効果検証
・アンケート等の実施
・報告書の作成



操作説明会の様子

Advertisement for 'Knot Net' app, including a QR code and text about registration and benefits. It mentions a 500-point gift for registration and a campaign from May to March.

「結ネット」登録イメージ

板橋区の人事異動

4月1日付で定例の板橋区職員人事異動があった。新任の副区長、部課長、町会・自治会活動に関係の深い地域振興課等新任者(抜粋)は次のとおり

- 副区長 波多野真樹
政策経営部 康之、財政担当部長 三浦康之、健康生きがい部長 関俊介、健康生きがい部参事(予防対策課長事務取扱) 上田直子、福祉部長(福祉事務所長兼務) 代田治、子ども家庭部長 吉田有子、子ども家庭総合支援センター所長 丸山博史、会計管理室長 小林悠
課長級
政策経営部 政策企画課長(庁舎整備担当課長兼務) 小島健太郎、創造都市デザイン課長 高木翔平、経営戦略課長 保泉正憲
総務部 人事課長 柏田真、納税課長 新保翔太、男女社会参画課長 佐藤朋加
危機管理部 地域防災支援課長 千田耕作
区民文化部 スポーツ振興課長 阿部雄司
健康生きがい部 高齢政策課長 佐藤隆行、生涯活躍推進課長 石野良恵
健康生きがい部(保健所) 地域保健課長 関根理恵、生活衛生課長 荒金大介、赤塚健康福祉センター所長(上板橋健康福祉センター所長兼務) 村山隆志
福祉部(福祉事務所) 福祉総務課長 小田健司、地域福祉連携課長 柳館雄太、板橋福祉課長 國枝豊
子ども家庭部 子ども政策課長 舟山百合子、保育サービスクラス長 町田大和、子育て支援課長 清水正隆
子ども家庭部(子ども家庭総合支援センター) 支援課長 大高邦人、保護課長 高橋彰久
資源環境部 資源循環推進課長 町屋聖、板橋東清掃事務所長 中村圭介
都市整備部 建築指導課長 志村晃一、住宅政策課長 森尻正史
まちづくり推進室 まちづくり調整課長 佐伯和宏、鉄道立体化推進課長 歌津知己、高島平まちづくり推進課長 正木崇裕
土木部 土木計画・交通安全課長 成清勝博、管理課長 菊地利幸、北部土木サービスマスター所長 牧修造
教育委員会事務局 新しい学校づくり課長 田中一誉、地域教育推進課長 小熊大介、教育支援センター所長 渥美久枝
区議会事務局 次長 長谷川吉信
区民事務所長 仲町区民事務所長 守田浩一、常盤台区民事務所長 志水智恵子、志村坂上区民事務所長 荒木基史、高島平区民事務所長 神木啓之
地域センター所長 熊野地域センター所長 駒井常宏、仲町地域センター所長 石澤憲典、大谷口地域センター所長 大澤暢彦、中台地域センター



区幹部職員の紹介

Advertisement for Hattori Burial Service (有) 服部葬儀社. It lists services like family burials and general burials, and provides contact information: Tel. 03-3930-2328, 1-22-4 Akasaka, Shinjuku-ku, Tokyo.

Advertisement for Tokai Credit Bank (東京信用金庫). It lists various branches and their contact numbers: 板橋支店 (3961) 5371, 大志村支店 (3956) 1161, 志村坂下支店 (3966) 0136, etc.

Advertisement for Kumori (くもり) support services. It offers help with cleaning, meals, and transportation, and is currently recruiting volunteers. Contact: 3964-1185, nukumori@itabashishakyo.jp

第38回中台地区 さくら草まつり

第38回目となる中台地区さくら草まつりが、3月1日(日)、若木小学校を会場として開催された。好天に恵まれ暖かい陽ざしの中、校庭の中央には約2,400鉢の美しく可憐なさくら草が飾られて、華やかに来場者を迎えていた。

このまつりは、さくら草の栽培・展示・配布によって緑化意識の高揚を図るとともに、住民・学校など地域ぐるみの運営・参加で親睦交流を深めて、明るいまちづくりを推進することを趣旨として、平成元年から実施されている。



山口支部長の主催者挨拶



中学生による吹奏楽演奏



テントに人だかり



サクラソウ星人と可憐なさくら草

午前10時からの式典は、柴田源司中台地区青健会長の開会の辞、山口和男町連中台支部長の主催者挨拶、坂本健区長の来賓祝辞、来賓紹介、会場校である若木小学校の水谷知由校長の挨拶などがあつた。

当日は、広々とした校庭に、地元町会自治会やPTAの協力による模擬店が立ち並び、手づくりの焼きそば、わたあめ・ポップコーンなどの販売に長い行列ができていた。

ムラ、支え合い会議中台などによる各種コーナーが設けられ、多くの来場者で賑わっていた。ステージでは、小中学生による吹奏楽やダンス、自由参加の区民踊りなどのアトラクションが行われ、大いに盛り上がりつつあった。

2024年1月1日16時10分に石川県能登地方を震源とするマグニチュード7.6の地震が発生し、石川県で最大震度7を記録した。津波、家屋の倒壊、火災等の激甚な災害は、新年早々、私たちに大きな衝撃を与えたところであり、防災訓練等による日頃の備えや近隣住民との協力関係づくりの重要性をあらためて考えさせられた。

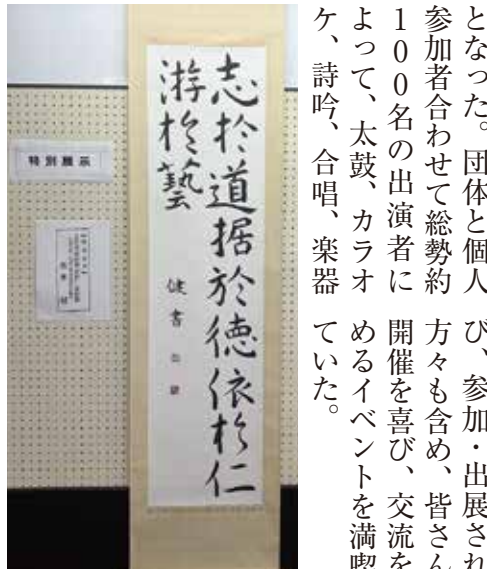
この訓練は、東京都内でも震度6強の大地震が発生し、板橋区内でも家屋の倒壊や火災が起きて混乱が生じているという状況を想定して、当日の午前9時30分には、防災行政無線を使って坂本健区長から、災害への危機感(災害はいつ起きても不思議ではない)、自助の推進(自分の命は自分で守るため、家具の固定や備蓄を行う)、共助の重要性(一人でも多くの命を救うため、地域との繋がりを深める)、訓練への参加(本日の訓練をきっかけに日頃の備えを)とのメッセージが区内全域に流された。

訓練内容は地区によって多少の差異はあるが、避難所開設運営訓練、避難所の備蓄倉庫見学、初期消火訓練、放水訓練、救出訓練、応急手当訓練、防災資器材取扱訓練、物資配給訓練などで、①各家庭で身の安全の確保と火の始末(ブレーカー遮断等)をした後、一時集合同場所に参加、②災害状況の情報収集に協力し、安全な避難路により、住民防災組織本部長(町会・自治会長)等の誘導で訓練会場に移動、③住民防災組織本部長(支店長)への避難完了報告、④避難所開設訓練、応急救護・搬送訓練、初期消火訓練、放水訓練、救助物資支給訓練などを地区ごとに実施した。

第21回熊野地域センターまつりが2月28日(土)の1日制で開催にわたり開催された。地域センターまつりは、センターの集会所や管内の区民集会所を利用しての団体の日頃の活動成果の発表の場として作品展と芸能発表会を実施している。



活動団体による演舞



坂本区長特別出品

また、芸能発表会場の3階レクホールでは開会式が行われ、古木勝利支部長(実行委員会会長)の主催者挨拶、坂本健区長の祝辞、来賓紹介などが行われた。後、芸能の部の幕開けとなった。団体と個人参加者合わせて総勢約100名の出演者によって、太鼓、カラオケ、詩吟、合唱、楽器



町会・自治会ごとに

SUGAMO SHINKIN 板橋支店 3961-1601 常盤台支店 3960-0121 志村支店 3960-2131 成増支店 3938-0151 東武練馬支店 3935-2111 幸町支店 3959-1171 板橋栄町支店 3961-5111 東新町支店 3958-8811 高島平支店 3937-2111 新高島平支店 5997-1211 小竹向原支店 3554-5511 喜ばれることに喜びを 巣鴨信用金庫



初期消火訓練



スタンドパイプ放水訓練

新館(板橋区協定斎場) 寝台車(営業車)24時間 生前予約承ります 区民葬 家族葬一式 株式会社 正美堂 大村葬儀社 0120-88-5683 相談コーナー 03-3966-5683 板橋区志村3-1-16

東京23区指定清掃事業 一般廃棄物・産業廃棄物収集運搬業 し尿浄化槽・仮設トイレ清掃 太盛運輸株式会社 代表取締役 小泉雅義 東京都板橋区舟渡2-10-3 (3969) 8196 (代表) FAX (3558) 8593 ごみのことならお気軽にご相談下さい

支部ニュース

熊野

「第21回熊野地域センターまつり」

令和8年2月28日(土)に第21回熊野地域センターまつりが開催されました。

地域センターまつりは、センターの集会所や管内の区民集会所で活動している団体の皆さまが、日頃の活動成果を発表する場として開催しています。



活動団体による演舞

今年のおまつりは1開催された作品展では、9団体約40人の方々による華道、書道、3Dアート、手芸作品などの見事な作品が展示され、来場された方々も堪能されていました。

芸能の部では、団体と個人の参加者合わせて総勢約100名の方々に出演していただきました。太鼓、カラオケ、詩吟、

日での開催でしたが、作品展と芸能発表会では多くの作品や演技が披露されました。

このような発表の場を通じて、地域の方々の交流を促進し、地域コミュニティが活性化していくことを願っています。



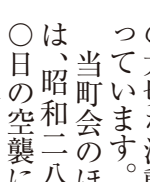
お祭り



クリーン作戦



新年会



式典



踊り



舟渡ラーメン

合唱、楽器演奏、ダンスなどの芸能をそれぞれ見事な演技で披露していただきました。

披露する方々もこれを観覧する方々も共に大いに盛り上がりを見せる会場となりました。

参加者と観覧者を合わせて、延べ約300人の方々が会場に足を運んでいただき、参加・出展された方々も含め、皆さまが開催を喜び、交流を深めるイベントを開催することができました。

これからも熊野地域センターまつりを盛り上げていきたいと思っておりますので、ご協力のほどよろしくお願いたします。

熊野支部長 古木勝利

常盤台

「安全と平安の願いを込めて」

南常盤台二丁目町会

これからの熊野地域センターまつりを盛り上げていきたいと思っておりますので、ご協力のほどよろしくお願いたします。

また、ときわ台駅南口にある「森のまぢや」は、帰宅困難者の一時滞在施設として登録しております。防災時の避難スペースとして、活用いただけると思っております。祭禮時には、「祭神酒所」、年末には、

常盤台支部長 山之内敏彦

いたばしの文化財⑦

今回は新河岸三丁目九番の新河岸公園内にある早瀬の渡し水神宮碑を紹介してまいりませう。この石碑は、もと荒川にあった「早瀬の渡し」の側に建てられたもので、以前の碑が洪水で流出したため「舟持方」と呼ばれる舟運業者によって文政四年(一八二二)十月に再建されました。

十七世紀半ば、荒川沿岸には荷物を揚げ下ろしする「河岸(船着き場)」が各所に設けられ

て、江戸と内陸とを結ぶ舟運が盛んに行われました。上流からは米、野菜、味噌、醤油、炭、木材などの産物が江戸へ

三〜四mの木造船です。これに荷物を満載して三人の足(水主)で航行していました。しかし当時の荒川は激しく蛇行しており、大雨のたびに流れが変わる危険な川でした。そ

ろが、天保元年(一八三〇)刊行の『新編武蔵風土記稿』上赤塚村の項によると、この渡しは対岸の早瀬村(現戸田)が管理・運営していた。現在の笹目橋から下流へ約二百m進んだ、東京都と埼玉県の都県境が入り組んでいるあたりになります。

「早瀬の渡し」そのものというより、そのすぐ側にあつて舟運業者がこの辺りは急に川幅が狭まる一方で水深が深く、両岸も切り立ち、水の流れが極めて速い場所であると記されています。こうした場合所だ

早瀬の渡し水神宮碑

公文書館専門員 畠山 聡

の貸し出し、子ども達の見守りなどを行い、皆様の役に立ちたいと努めております。

毎年十二月には、開設記念として飼い主と飼い犬と一緒にパトロールを行う、「ワンワンパトロール」も恒例行事として定着してきました。今後も、子ども達からお年寄りまで、安心して楽しく生活できるように、「助け合い」、「お互い様」の精神で、

「お互い様」の精神で、諸々の町会活動を次世代へ受け継いでいけるよう、奮闘してまいります。

また、ときわ台駅南口にある「森のまぢや」は、帰宅困難者の一時滞在施設として登録しております。防災時の避難スペースとして、活用いただけると思っております。祭禮時には、「祭神酒所」、年末には、

常盤台支部長 山之内敏彦

舟渡

「第三十九回 舟渡桜まつり」

舟渡地区では、3月29日(日)に、都立浮間公園にて「舟渡桜まつり」を開催いたしました。春らしい穏やかな天候のもと、咲き誇る桜に包まれながら、多くの来場者で賑わう一日となりました。

開会式では、坂本健板橋区長をはじめ、ご来賓の皆様より温かいご祝辞を賜り、地域のつながりを改めて感じることができました。特設舞台では、舟渡の町にゆかりのある各種団体が演奏や踊りなどを披露し、会場を大いに盛り上げました。また、模擬店も地域団体を中心に多数出店し、来場者の皆様に春

のひとときを楽しんでいただきました。警察・消防など関係機関によるPRコーナーや、児童館・ジュニアリーダーによる子ども向け企画も実施され、会場のあちこちで子どもたちの笑顔が見られました。

そのほか、野点や舟渡小PTAコーナーも盛況で、恒例の「舟渡ラーメン」は今年も大行列となる人気ぶりでした。

舟渡支部では、今後も地域住民の交流を深め、関係団体との連携を図りながら、活気あるまちづくりを進めてまいります。

舟渡支部長 植草正勝

俳句

板橋区俳句連盟監修

直立し 霊峰仰ぐ 葱坊主
大山 松島 精一

富士望む 癒しの里の 芝桜
若木 四俣 義一

キッチンに料理の残り 葱坊主
仲町 大野千代子

春雨や 利休好みの 黒茶碗
大谷口 岩井 祐基

風船を束ねて 空へ 一つ 飛び
上板橋 宝田 豊

短歌

一ノ瀬 美智子選

よく咲いた 冬の最後の 山茶花を 浮き花にして 食卓におく
中台 長野 恵子

しだれ梅 境内のなか 凛と 立つ 淡き香りに 人鳥集う
舟渡 保坂 周子

交差点 渡つて みれば パナミ ズキ 全部 上向 白き花 びら
清水町 大塚トモ子

耳元に ささやく 風の 声を 聴き 「風の電話」に 語る 被害者
赤塚新町 多田 玲子

わが子らよ 良きと思えよ 良き事 をよきにはからい 良き年とせよ
仲町 塚田 千宏

お葬式なら 24時間365日受付

自由設計 セレモニー **ソレスト**

フリーダイヤル **0120-6556-18**

家族葬専用式場あります お葬式セミナー 毎月10日開催

有楽町線・副都心線の池袋駅から3つ目「小竹向原駅」徒歩5分・環七沿い (本館・別館) 板橋区小茂根4-25-3

CATERING SERVICE

…美味しいお料理とサービス まごころと信頼をお届けします…

セントラルフーズさんいち株式会社

本店: ☎03(5943)5531 FAX03(5943)5532
大山店: ☎03(3579)8531 (板橋区立グリーンホール内)

「いたばし町連」に広告を掲載しませんか。

奇数月1日発行(17,650部)年6回 区内全域の町会・自治会を通じて回覧しています。

《お問合せ》 板橋区民文化局地域振興課 気付 板橋区町会連合会広報担当 03(3579)2163